

[平成22年度]

白石でっち奉公

奮闘記



白石区ふるさと会・札幌市白石区

白石でっち奉公は、小・中学校の児童・生徒が、実際に就労体験をする事業です。

昔の子どもたちにとって、親たちの働く背中を見たり、地域の大人たちに叱られたりほめられたりしながら成長することは、ごくあたりまえのことでした。

次代の白石を担う子どもたちに、地域で働くことを通して、学校や家庭ではできない体験をさせてあげたい。働くことの大切さや楽しさ、ふるさと白石の良さを知ってほしい。そのような思いから「白石でっち奉公」は誕生しました。

平成13年に白石区ふるさと会の主催で始まったこの事業は、「地域で子どもたちを育てよう」という趣旨が広く受け入れられ、現在は白石区ふるさと会と白石区が区内小中学校と協力して実施し、9校約1,300人の児童・生徒が参加する事業に成長しました。



白石でっち奉公

いつもは学業が本分の子どもたちですが、「白石でっち奉公」では働くことに挑戦。地域のお店や公共施設などで、意欲的に仕事に取り組みました。この冊子は、いつもより少しだけ背伸びして、大人の世界を垣間見た子どもたちの奮闘記です。

幌東中学校 4-5p

- 札幌トヨタ自動車東札幌店
- 美容サロンSION
- ツルハドラッグ菊水上町店

白石中学校 6-7p

- 札幌市白石区体育館
- やきとり元太
- アサヒビール株式会社

日章中学校 8-9p

- 本郷幼稚園
- 株式会社白石ゴム製作所
- 株式会社ホンダカーズ札幌中央

柏丘中学校 10-11p

- 誠寿司本店
- JICA札幌（独立行政法人国際協力機構）
- 株式会社ホクトスポーツ

東白石中学校 12-13p

- 北陸銀行白石支店
- 南郷の湯
- サンクス南郷店

北白石中学校 14-15p

- 北開工営株式会社
- 介護老人保健施設コミュニティホーム白石
- 株式会社大室洗染所

北都中学校 16-17p

- 高橋動物病院
- 正文舎印刷株式会社
- 有限会社札幌映像社

南郷小学校 18-19p

- リサイクルと環境雑貨の店
ワーカーズコレクティブ えこふりい
- ミスタームシパン白石本郷店
- 札幌市東札幌図書館

東米里小学校 20p

- 白石消防署、札幌市民防災センター

幌東中学校



Thanks Mail 札幌トヨタ自動車 東札幌店

このたびは私たちのために、貴重なお時間をさいてご指導いただき、本当にありがとうございました。今回の職場体験とおして、私たちは、最近の自然環境にあった車のことなどを学びました。また、環境・エコに関する車の進化のお話には感じるものがありました。これから、自分たちも自然環境のことを考えることを忘れず、毎日の学習に力を入れていきたいと思ひます。 2年 M・Y



チームワークで作業は効率的に。初めての運転席も体験!

札幌トヨタ自動車 東札幌店

「水圧が高いから気をつけて!」洗車ノズルを持つ生徒に、社員の方が声をかけます。後ろで見守るほかの生徒たちも「水圧に負けるな」「がんばれ」と仲間に声援を送っています。

ここは札幌トヨタ自動車東札幌店の作業所。生徒たちがまず体験したのは洗車です。スプレー洗車機で水洗いした後、スポンジに洗剤を含ませて手洗ひします。「一定方向にスポンジを動かすのがコツ」と、社員の方から教えられ、丁寧に汚れを落としていきます。しばらく経って生徒の1人が「横はもういいんじゃないかな。後ろに移動しよう」と声をかけると、みんな

一斉に動き始める、チームワークの良い4人組です。洗剤を洗い流す時も「上から、上から」「まだ洗剤が残っているぞ」と互いに声をかけ合って、仲良く作業を進めます。

洗車の後は、初めてという運転席を体験です。エンジンのかけ方や装備、機能の話に、全員が興味津々で聞いています。洗車の前にDVDを見てハイブリッドシステムについて学んだ生徒たち。「さっきは映像だったけど、本物を見るとワクワクする」と、さすが男の子です。「大人になったら、もっと進んだ技術の車に乗れると思う」と夢が膨らんだようでした。



美容師の基本の技術、網カーラーに挑戦!

美容サロンSION

「耳に水がかからないようにするのが大変だった」と言う、午前中にシャンプーを体験した女子4名と男子1名の生徒。午後は、髪にボリュームをつける網カーラーに挑戦です。

女子生徒がモデル役と美容師役を交代で務め、スタッフの方がマンツーマンで指導してくれます。「クシでとかして、指で挟んで、毛先を持つ。毛先は放さないで」とアドバイスを受けました。ごこちない手つきで髪をカーラーに巻き付ける生徒たち。スタッフの方から「初めての体験?」と聞かれても、作業に集中しているのうなずくだけで精一杯。それでも細やかな指導

のおかげで、30分ほどで巻き終える生徒もいました。

男子生徒は、ヘアワックスを付けた髪をねじるなど、セットの技術も教えてもらい、「普段、家でもできる」と参考になった様子です。「イケメンになるようにイメージすることが大切」と、美容師の心構えも伝授されました。

約1時間後、カーラーをはずしたモデル役の女子生徒は、一気に大人の雰囲気になりました。美容師役の生徒は「サザエさんみたいになるかもしれないと不安だったけど、きれいに仕上がった」とうれしそう。お互いにセットの出来栄を見合せて、気恥ずかしさと満足感

をかみしめている様子の生徒たちでした。



意外と肉体労働!? 接客業の大変さを体感

ツルハドラッグ 菊水上町店

「接客業に興味があった」と言う男子生徒2名と、「ここに買い物に来たことがあるから」と言う男子生徒1名がやってきたのはツルハ菊水上町店。

まずはこの日届いた商品をバックヤードから運び出し、棚に陳列する「品出し」を始めます。ところが、これが思った以上の肉体労働。「どこに商品があるのか、探すだけで大変」と、本音をポロリともらします。それもそのはず、菊水上町店では食品も扱っているため、札幌市内にあるツルハの中でも広くて商品数が多い店舗なのです。陳列棚の上には、商品種別が書かれた掲示板があり、その裏側にも在庫

が隠してあります。品出しの後は脚立に乗って、その在庫を下ろして、引き続き陳列作業です。

商品陳列ばかりで「接客を体験したかったのに残念」と話す生徒ですが、実はこれが接客の第一歩。「お客様から、あの商品はどこにあるかと聞かれることが一番多い」と、店員の方は言います。陳列作業をすることで商品の場所を覚え、お客様から最も多い質問に自信を持って答えることができるようになるのです。

「商品がどこにあるか暗記しなければいけないので大変」「意外と疲れる仕事だと思った」と、接客業の目に見えない苦労を実感した

生徒たちでした。



白石中学校



Thanks Mail 札幌市白石区体育館

先日は大変お忙しい中私たちの職業体験のために、大切な時間をさいてまで協力していただき誠にありがとうございました。僕は緊張と不安でなかなか自分から話しかけることができず、皆様には大変迷惑をおかけしてしまったと思っています。普段体育館で入れない所や、屋上などを見学させていただきありがとうございました。卓球台などの仕事を優しく説明してくれたおかげで、仕事が楽しくできたのでよかったです。仕事を一生懸命やったあとの昼食は、いつもよりおいしく感じました。最後の卓球は、自分たちがふいた台で、卓球をすると、楽しくできたり、みんなでもりあがれたのでよかったですとおもいました。とても楽しい一日でした。本当にありがとうございました。 2年 Y・N

初めて知った“陰の苦勞” 利用者としての心がけも学んだ1日

札幌市白石区体育館

白石区体育館を訪れたのは、日頃からここを利用しているスポーツ好きの男女10名。全員で体育館周辺の清掃をした後、女子2名は受付に挑戦です。受付の仕事は簡単と思っていたようですが、領収・受付・台帳ごとに違う判を押したり、会員別に入館者数をチェックしたりと業務は予想以上に複雑。スタッフの方の助けがないとスムーズに仕事が進みません。スタッフの方を真似て利用者さんに挨拶してみますが、照れくさいのか大きな声が出ません。「ちゃんと声をかけて足を止めてもらい、会員の種類や利用内容を確認してね」とスタッフの方に言われ、「いつもさう

さと入館していたけど、これからは受付でちゃんと足を止めます」と、今までの態度を反省する場面もありました。一方その頃、男子は卓球台を拭いていました。ラケットが擦れて付いた汚れは、たくましい手でゴシゴシ拭いても簡単には落ちません。「部活よりキツイ」「手が痛い」と弱音を吐きながらも、固く絞った雑巾で懸命に汚れと格闘していました。「みんなが使う器具だから、これからは大事に扱おうと思います」「見過ごしたり当然だと思っていたことが、誰かのおかげによるものだったと気がきました」。この日、生徒たちは、今まで意識していな

かったマナーや、陰の仕事にも感謝する気持ちを学んだようです。



“どうしたらうまくいくか、考えて工夫を” 仕事に厳しい大将の優しさを胸に刻んで

「もっと速く!肩の力を抜いて」。大将の檄が飛ぶなか、厨房の煙と熱で顔を真っ赤にした男子2人が作っているのは、店オリジナルのマヨネーズ。必死で材料をかき混ぜる彼らの手元をじっと見つめ、タイミングを見計らってコツを伝授する大将は、厳しい口調ながらも目は優しく少年たちに接しています。次に彼らが挑戦したのはキャベツの千切り。初めて持つプロ用包丁で刻んだキャベツは、意外にもなかなかの見栄え。大将からおほめの言葉をいただき、少しホッとした表情です。その次は鶏肉を串に刺し、加減を見ながら網で焼く作業に移ります。煙に目を潤ませな

がら何度も串を返し、創業以来30年継ぎ足して守っているという秘伝のタレで味付けしました。生徒たちは「こだわりを持ち続けて仕事をするのはすごい」「思っていた以上に手間がかかっていて驚いた」と感動しきり。その気持ちが表情にも姿勢にも現れ、熱心に仕事に取り組んでいました。

野球部員である彼らに大将は「こつこつ一生懸命に続けるのが大切。どうしたらうまくいくか、自分で考えて工夫するように。体で感覚をつかむまで何度でも練習だ。これは仕事も野球も一緒!」と、野球に結び付けたお話しもしてくださいました。2人はそのひと言ひと

やきとり元太

言に大きくうなずき、大将の言葉をしっかりと心に刻んでいたようです。



商品の重みを知った手 環境保全の大切さに気付いた心

アサヒビール(株)

男子6名が向かったのは札幌市内にある唯一の大規模ビール工場。工場見学をした後は、出荷作業のお手伝いです。ヘルメットと軍手を付け、大切な商品が詰まらずしっかりと重たい箱を「よいしょ!」と持ち上げると、落とさないように、ぶつけないようにリフトへ運びます。その足取りは、とても慎重。重さと緊張感からか、数往復ただけで表情に疲れの色が見えてきました。「いつも飲んでいるジュースが、こういう作業を通して運ばれてきていたと思うと不思議な気分」と言う声も。

作業を終えてホッとしたのも束の間、続いて環境保全の取り組み

についての講義を聴きます。工場から出る廃棄物を再資源化するためゴミを47分別していると知り、6人は目を丸くします。座学の後、敷地内のリサイクルセンターへと移動し、実際に分別されている様子を見ました。ずらりと並んだゴミ箱をひとつひとつ興味深げに覗き込み「どれに何を入れるのか覚えるのが大変そう」「ピンは色別に捨てるんだね」と驚きの連続です。CMでよく見かける企業の、あまり知られていない取り組みを知り、環境保全について考えた生徒たち。「今日から家でゴミの分別をしっかりとやると思う」と力強く話してくれました。



日章中学校



Thanks Mail 本郷幼稚園

10月15日の職業体験学習の日には大変お世話になりました。私たちは来週のお金曜日におこなわれる合唱コンクールに向けて、クラス一丸となって取り組んでいるところです。今回の職業体験で、幼稚園の先生という仕事がとても大変だということが分かりました。おゆうぎ会の練習など、私が見たときは、器楽もみんな覚えていましたが、最初から覚えるのは大変なんだろうなと思いました。今回の体験でとてもうれしかったことがありました。「先生あなのね!」って言われたことです。最初は「先生」って言われておどろきましたが、すぐうれしかったです。私は将来、幼稚園の先生になりたいと思っているので、今回の体験をいかしていきたいと思っています。 3年 N・S

優しい気持ちをフル充電! 園児たちに向けた、あたたかな気配り・目配り

小さな子どもたちの声が響く賑やかでカラフルな幼稚園にやってきた、男女6名の生徒たち。2人ずつに分かれ、3歳児クラスで幼稚園の先生の体験です。最初は少し不安な表情をしていた生徒たちでしたが、元気いっぱい園児たちが緊張をほどいてくれたようです。

「だっこやおんぶをしているうちに、子どもたちとの距離が縮まりました」「このクラスの子の名前をいっぱい覚えていこうと思います」と話すのは、こあら組を担当した男子2名。園児をトイレに連れて行ってあげたり、転びそうな子を支えてあげたりと、愛情深く接していました。いちご組に向かった女

子2名は器楽演奏や劇の練習のサポート係として奮闘しました。「とってもかわいいです」「なついてきてくれて嬉しい」と、満面の笑みを浮かべます。とりわけ3歳の女の子たちは、中学生の優しいお姉さんの登場がよほど嬉しかったらしく、「お姉さん、見て見て!」とお気に入りのハンカチや自慢の粘土作品を代わる代わる見せています。さくら組の男子2名も「子どもたちが楽しそうで嬉しい」「たくさん話しかけてきてくれるので、ひとりひとりにきちんと対応したい」と優しくも真剣な眼差しで子どもたちと向き合っていました。



責任重大な“商品作り”に挑戦 真剣な横顔は職人さながら

(株)白石ゴム製作所

ゴム製品の製造・加工を手掛ける白石ゴム製作所で、この日男子5名が取り組んだのは2種のパッキン作り。大きく長い板状のパッキンと小さなドーナツ型のパッキンは、どちらもお客様に納品する大事な商品です。5名はそれぞれ異なる工程を任せられ、真剣に黙々と手を動かしていました。

ガシャンガシャン!と地響きがするほど大きな音がする機械で型抜きをしていた生徒は「初めは大きな音が少し怖かったけど、すぐ慣れました」と、手を休めることなく話してくれました。扱うゴムが薄い場合は、機械を使わず1枚1枚カッターで切り取る必要があります。

その作業をしていた生徒は「難しい」と言いながらも、体でしっかりコツをつかんだ様子です。

従業員の方々は「素直で真面目、覚えが早いですね」と、一歩離れたところから生徒たちを見つめ、ケガがないように、困ることがないようにと心を配っていただきました。

「今までは間違いや失敗を反省しなかったり、自分に甘いところがあったけど、商品作りは慎重にならないといけない。今日の作業を通して、自分に厳しくなれたと思います」「真剣にやれば仕事は楽しいと実感しました」と言う5名は、この1日で大切なことを見つけたようです。



心を込めて「いらっしゃいませ」 初めての接客で経験した緊張と喜び

(株)ホンダカーズ
札幌中央

ピカピカの車が並ぶ広いショールーム。カウンターには、はにかんだ笑顔の少女の姿がありました。2人の生徒はこの日、会社と工場の説明を受けた後、挨拶や接客・電話対応の練習をし、実際にお客様を前にする本番に臨みました。「恥ずかしかったけど、大きな声で「いらっしゃいませ」と言えました」と、少し自信が持った様子です。また、スタッフの方に手ほどきを受けながら、お客様に飲み物を出しました。コーヒーをお盆に載せ、背筋を伸ばし、そろそろとした足取りでお客様のもとへ進みます。手に取りやすいようにカップの向きに注意してテーブルに置いたら、一歩下

がって深々とお辞儀。生徒はカウンターに戻ってくるなり「ドキドキした!でも、「ありがとう」と言ってもらえて嬉しかった」と、にっこりと嬉しそうに話してくれました。お客様も微笑ましく生徒を見てくださったようです。

お店では2人のために、スタッフの皆さんと同じ、ショップのロゴ入りの名札を用意してくださいました。その名札が彼女たちの胸元で誇らしげに揺れています。「首にかけた瞬間、気が引き締まりました」「宝物にします。社会人になったとき、これを見て今日のことを思い出します」と、この日感じたたくさんのことをかみしめていました。



柏丘中学校



Thanks Mail JICA札幌 (独立行政法人国際協力機構)

先日は、職場体験学習をさせていただき大変貴重な経験をすることができました。本当にありがとうございました。
さて、今回はたくさんの方を学ぶことができました。外国人の研修生の方と習字をして、英語で会話があまりできなかったのに、とても優しくしてくれて、話せなくてもわかってくれて、とてもうれしかったです。あと、開発途上国が百五十か国あり、世界の人口の八割が困った国に住んでいるのにおどろきました。ワークショップの世界の食卓で、日本がその開発途上国に依存していることがよく分かりました。そして国際協力が大切なことや、なぜ日本が国際協力するのかということもよく分かりました。 2年 K・O



生の英会話で世界との 違いや共通点を実感

「国際的な仕事や人助けの仕事をしたい」「外国人と交流したい」と話す男女11名の生徒たちが訪れたのはJICA札幌。開発途上国への援助事業を行う北海道の拠点です。

モザンビーク、ボツワナ、ルワンダなど14カ国、20～40代の男女20名の研修生たちとの交流は、3～4人のグループに分かれ、英語の自己紹介からスタート。日本語は一切使わず、自己紹介と仕事や趣味についてお互いに質問し合います。その後は、「和」という文字を生徒が筆で書き、それを見本にして研修生が書くという、ユニークな交流が行われました。担当の職

員さんは今回の体験の意義を「生の英語を体験すること、お互いの共通性や違いを見出すこと」と話します。

研修生から「日本は好きですか?なぜ、日本が好きですか?」「なぜ、習字を書くの?」など、日本語でも答えるのが難しい質問をされ、生徒たちは困惑顔です。通訳の方に助けていただき、なんとか答える場面もありました。

交流後は「英検3級なので自信があったけど、生の英語は違います」「英語でもゆっくりわかりやすく話してくれたので理解できた」「言葉はあまり通じなかったけど、楽しかった」と、晴れやかな表情で

JICA札幌 (独立行政法人国際協力機構)

話す生徒たち。外国から来た研修生との交流を通じて、世界との距離が大きく縮まったようです。



“裏方がいて、表が成り立つ” 社会人としての心得を伝授

誠寿司本店

「1に元気、2に元気、今日は元気良くお願いします」と職人さんが声をかけます。男子生徒4名は、緊張と気後れでしょうか、小さな声になってしまいましたが「よろしくお願ひします」と返事をして、でっけい牽公が始まりました。

生徒たちは「家でも、たまに寿司を握っています」「お寿司が好きなので握ってみたい」と瞳を輝かせ、寿司を握る気満々です。しかし、用意されていた仕事は「仕込み」と呼ばれる材料の下ごしらえ。イカの皮むきとエビの殻むきでした。イカの皮むきでは「初めてやったけど、手がすべって難しい」と、職人さんに手助けをもらいな

ら悪戦苦闘していました。

「カウンターで寿司を握るのが、仕事のすべてではありません。寿司屋の仕事は、実は目立たない裏の仕事が大事だと伝えたかったのです。将来仕事を決めるとき、どんな職業でも、目立つ仕事の裏には、地味な仕事の積み重ねがあることを思い出してほしい」と、職人さんは社会人としての心得を説きます。「表に立っていい仕事をするためには、しっかりした裏の仕事があつてこそ」と言う職人さんの力強いメッセージは、下ごしらえを通して生徒たちの心に響いたはず。体験の最後には念願の寿司を握らせてもらい、感激した様子一同でした。



店舗経営の苦勞と醍醐味 何事も根氣よく誠実に取り組むことが大切

(株)ホクトスポーツ

ホクトスポーツは、創業32年のスポーツショップ。「スポーツ店も、商品を並べて販売するだけでなく、商品知識を学んだり在庫の管理など手間ひまかけないと営業できません。在庫確認などに根氣よく丁寧に取り組んで、その上、心のこもった接客ができるとう完璧ですね」と店長さんがおっしゃいます。

この日訪れたのは、市内でも強豪の野球部員を含むスポーツ好きの男子6人。午前中は店内の掃除、午後からは野球グッズ、ソックス、アンダーウェアなど商品の在庫確認です。2人一組になり、1人が陳列してある商品名、価格、個数を報告し、もう1人がそれを用紙に記入

します。張り切って順調に進むチーム、2人の息が合わず何度も数え間違えて手間取っているチーム、淡々と作業をこなすチームと、様子はそれぞれです。在庫確認の間にお客さんが来店すると、「いらっしゃいませ」と自然に大きな声で挨拶できたチームもありました。「これだけ声が出るのなら、すぐにでも動くことができるね」と店長さんからおほめの言葉をいただき、2人は照れくさそうでした。対象的に、簡単に思えた仕事が想像と違い、焦りと困惑で集中できないまま時間が過ぎていくチームもあり、店舗経営の苦勞や醍醐味を垣間見た6人でした。



東白石中学校



Thanks Mail 北陸銀行白石支店

この度の職場体験学習では皆様にあたたかく迎えていただき、本当にありがとうございました。その上、普段はなかなかできない貴重な体験をさせていただき、とても勉強になりました。お札の数え方やその重み、銀行の役割など、たくさんのことを学ぶことができました。金庫の厚みを見たときは、とてもすごいなと思いました。とてもよい経験になりました。 2年 M・S



初めての経験に意欲的 “社会人になったとき、役立つことを身に付けて”

「社会のことをたくさん学びたい」と銀行にやって来た男女6名の生徒は意気込み十分。まずは、会議室で支店長補佐による講義です。部屋へ運ばれてきた100万円分の千円札の束を見て、思わず「わあ!」と声を上げる生徒たち。「重さはどのくらいだと思いますか?」というクイズに、お札の束を順番に持たせてもらい「1kgくらいかな」「けっこう重い」と、ドキドキした様子で重さを確かめます。答えは1kg。予想が的中した生徒はにっこりとうれしそうです。続いて、お札の数え方を習います。1人10枚ずつお札を借りて指使いを丁寧に教えてもらいますが、素早く正

確に数える技はそう簡単に身に付くものではありません。何度もお手本を見せてもらってはプロの鮮やかな手さばきに目を見張り、再び黙々と練習を続けます。「難しい」と言いつつも、練習を重ねるうちに手の動きがなめらかになってきました。

次はロビーに出て接客に挑戦です。生徒たちは少し緊張した様子でしたが、しっかりした口調で「いらっしゃいませ」「ありがとうございました」とお客様に挨拶できました。その光景を見守っていた支店長補佐は「今日の体験で、将来役立つマナーやプラスになることを覚えていって欲しいですね」と

北陸銀行白石支店

微笑ましように語ってくださいました。



力を込めてゴシゴシと 陰の仕事を体験して得た“清々しい疲労感と充足感”

男風呂、女風呂に各50席もある銭湯に伺ったのは、よく家族とこちらを利用していると言う男子3名。この日は開店前の浴室清掃を体験しました。

洗い場の清掃は手作業が中心。生徒たちは両手にスポンジを持ち、すみずみまで手を抜かず磨きます。運動部員でタフな彼らでさえ「腕が疲れる」と参ってしまうほど重労働ですが、この作業をいつも女性スタッフだけで行っているそうです。「細かい溝がたくさんあり、きれいにするのに時間がかかる。力を使うし、席も多いので、毎日掃除するのは本当に大変だと思う」「今度ここに来るときは、設

備を汚さないよう気をつけたい。みんなにもきれいに使ってほしい」「掃除中にたくさん忘れ物を見つけ、その数の多さに驚いた」と、真剣な表情で話していました。

手作業の後は、高圧洗浄機を使用して仕上げです。しかし、水の勢いが強く振動も激しいため、手が震えてなかなかうまくコントロールできません。生徒たちは機械と懸命に格闘しながら、壁や床、鏡はもちろん、台の裏までしっかり清掃しました。最後に椅子と桶をきれいに並べて作業は終了です。3人はピカピカになった浴室を満足そうに見渡していました。従業員の方は彼らのひたむきな姿に深く感

南郷の湯

心。頑張ったご褒美に、開店前の一番風呂をいただきました。



レジ業務の訓練を通して知った、 お客様へのさり気ない“思いやり”

コンビニ業務の体験に訪れた男女各2名の生徒たち。さっそくお店の制服に着替え、胸に「実習生」のプレートをつけました。

午前中は挨拶や身だしなみなどの説明を受け、午後はいよいよレジ業務に挑戦です。カウンターの内側に入り、ピッと気が引き締まった4人は、店長によるレジの操作説明と接客実演を熱心に見ています。「難しそう」と不安そうな声も出ましたが、とにかくチャレンジです。1人ずつ交代でレジに立ち、実際の商品で何度も練習します。店長のアドバイスを受けて必死に取り組みものの、手つきはおぼつかず、声もうまく出せません。「レジ

業務は慣れるまで時間がかかるもの。せめて、挨拶や金額はお客様にはっきり聞こえる声で言いましょう。伝えることと、心配りを意識して」と助言をいただきました。

「レジの操作で頭がいっぱいで、お客様のことまで気を回せなかった。大きな声も出す余裕がなかった」「商品の大きさ順にレジに通したり、お釣りの渡し方にもコツがあるなんて知らなかった。お客様の立場でいろいろな気配りをしているとわかった」「相手のことを考えてする」という姿勢はとても勉強になった」と、口々に言う生徒たちは、仕事の難しさとともに心のこもった接客を学び取り、充実した

サンクス南郷店

時間を過ごせたようです。



北白石中学校



Thanks Mail 介護老人保健施設 コミュニティホーム白石

私は今回の職業体験でいろいろなことを学ばせていただきました。最初にした、シーツかえは、丁寧に教えていただき、なるべく、しわのないように心がけました。他にも、お年寄りの髪を乾かしたり、体温を計ったりなどいろいろな事を体験させていただきました。最初は、自分に来るのか、すごく心配でしたが、だんだん出来てきたりするものが、すごくうれしかったです。お年寄の方々もだんだん話しかけてくれたりするものすごくうれしかったです。介護はすごく大変で、すごく難しそうでした。今日はいい体験をさせていただき、本当に、ありがとうございました。 2年 H・S



“優しい気持ちがあれば大丈夫” 目標への道しるべを見つけた日

「母が介護の仕事をしている」「将来は介護の仕事に就きたい」と、しっかりした目的意識を持ち訪れた3名の女子生徒。ここは専門スタッフが医療、看護、介護などを行い、高齢者の自立を援助する施設です。生徒たちは、初めて体験する介護の現場に戸惑いながらも、一生懸命手伝います。ここでの仕事は、シーツ替え、洗濯物畳み、食器洗浄、掃除など、家でもすることですが、その量が膨大です。3人は「大変でした」と言いながらもやり遂げて満足そうです。

午後からは入浴タイム。生徒たちは各自ドライヤーを手に、入浴後の入所者さんたちの髪を乾かし

す。「くしが耳に当たらないように注意しました」「熱くないように、調整しながらドライヤーを当てました」と、細やかな気遣いも忘れません。

「人と関わるのが楽しい」と言う生徒に「仕事全体の流れが円滑にいくように、ゴミ集めなどの間接的な仕事もここでは大事なですよ」と話すスタッフの方。「頭の回転が速くないと、この仕事はできませんか?」と心配して質問する生徒に、「人の気持ちを思いやる優しい気持ちがあれば大丈夫」とアドバイスをくださいました。忙しい現場を体験し、「介護の仕事は想像以上に大変だったけど、やってみ

介護老人保健施設 コミュニティホーム白石

たい」と希望に満ちた表情で話してくれた生徒たちでした。



たった1人で職場体験 名刺交換と設計の仕事に奮闘

「専門的な業務なので実践は難しいのですが、今日は会社の1日の様子と、設計図や予算書を思い通りに作る楽しさを感じてくれたらと思います」と話すのは指導に当たってくれる社員の方。対する男子生徒は当日になって1人で参加することになり、とても緊張しているようです。訪問先の北開工営は、道路、トンネル、上下水道など土木建設の調査や設計を行う会社です。

まず体験したのは、パソコンを使っての名刺作り。名刺が完成すると、早速、社員の方と名刺交換をするために各フロアを回ります。両手で名刺を持ち、自分の名前を

言いながら名刺を差し出すのは、もちろん初めての体験。社員の方の注目を浴びながら、男の子は少し硬い表情で「どんな仕事を担当しているのですか」と質問してみます。反対に、名刺に書いた所属クラブについて社員の方から「ソフトテニスは楽しいですか?」と尋ねられて「はい」と元気に答えるなど、和やかな場面もありました。

名刺交換のあとは、実際の業務で使用しているソフトウェアを使って、公園を設計しました。好きな遊具を選んで園内に配置し、その工事費を計算。そして、最終的には公園の完成図と予算書を作成しました。

北開工営(株)

たった1人で参加し、プレッシャーを感じながらも用意されていた仕事をしっかりこなした1日でした。



“根気と丁寧さ” こつこつとがんばる意義を学んだ1日

クリーニング店から集められた洗濯物を洗浄する工場を訪れたのは、2名の男子生徒。洗濯の工程を見学した後は、それぞれ持ち場に分かれて体験です。

1人は、洗濯直後の濡れたシャツをハンガーに掛ける作業を担当。「たまに家で手伝っている」と言いますが、スタッフの方から形を整えて掛け、ハンガーは同じ方向に揃えるよう教えられます。「単純作業ですが、根気よく丁寧に続けることは、普段の生活、勉強、クラブ活動、何にでも役立つはず」と優しく言うスタッフの方。緊張した表情で始めた生徒は、途中で集中が切れて掛け方が雑になることもあ

りました。でも、担当分のシャツをすべてきれいに掛け終わるまで、がんばりました。その数50枚以上。大量のシャツが規則正しく並んでいる様子を見て、生徒は安堵の表情になりました。

一方、ワイシャツのボタン掛けを担当した生徒は、専用の器具を使いこなすのに四苦八苦。でも、「不器用なのでうまくできません」と言いながらも、決してスピードを緩めないがんだりぶり。集中して続けていくうちに、めきめきと上達してきました。スタッフの方が「いい調子だね」と声をかけると、ほっとした様子で笑みがこぼれ、次のボタンに勢いよく取りかかりました。

(株)大室洗染所

途中で投げ出さず、最後まで取り組んだ2人は、こつこつとがんばる意義を身体で学んだようです。



北都中学校



Thanks Mail 正文舎印刷株

先日は、私達のキャリアスタディでわざわざ時間を作っていただきありがとうございました。正文舎印刷に行っても貴重な体験をさせていただいたり、どうやって本を作るのかを、わかりやすく説明してくれたので、とてもおもしろかったです。途中、道に迷ってしまい、社員の方に正文舎印刷まで車でつれてもらい、とてもうれしかったです。
この経験をさまざまなところで活かして他の人から「この人ならまかせられる。」と思われるように頑張っていきたいと思えます。
本当に、ありがとうございました。

2年 K・K



機械の“スピード”と“正確さ”に興味津々 本が出来上がっていく様子に感嘆の声

嗅ぎ慣れないインクの匂いが漂う印刷会社を訪れたのは男子生徒3名。午前中はパソコンで印刷物をデザインし、午後からは印刷工場の見学です。

工場の扉を開けると、そこには大きな機械が何台も並んでおり、生徒たちの好奇心が掻き立てられたようです。3人はまず、印刷機の動きを知るために、巨大なモノクロ印刷機に上ります。機械の動作は精巧で、身を乗り出して見えています。次は従業員の方に教えてもらい、インク量の調節や印刷枚数を設定します。ワクワクしながら操作ボタンを押してみると、数百枚が瞬時に刷り上がりました。その速さに

驚き、少し戸惑ったようです。「機械は設定通りに動くので、操作を間違えたら大変。慎重にやらなければと思った」と、生徒の1人が話してくれました。

続いて、刷り上がった紙をページの順に並べ、本に仕上げる製本の見学です。製本の工程は複雑かつダイナミック。断裁という最後の工程で、分厚い紙の束が大きな刃でパッサリと切り落とされると、その迫力に生徒たちから「うわ〜」と声が上がりました。「本作りがこんなに複雑だとは思わなかった」「本の背をホチキスで綴じる機械の素早さと正確さに驚いた」と、弾んだ声で話しています。身近な印

正文舎印刷株

刷物の製造現場を見て、新たな知識と経験を得た1日でした。



聴診器で聞いた命の響きに感動! “夢”に一歩近づいた日

高橋動物病院

5階建ての動物病院に「動物関係の仕事に就きたい」「犬が好き」と話す男女2名の姿がありました。初めて白衣に袖を通し、少し照れた表情です。

院内見学の後、診察を体験します。「目に充血はないか、歯茎の色は正常か、耳の中はきれいかを見てください。動物には両手で触ってくださいね」と言う先生の言葉にうなずき、ラブラドルレトリバーのサンタに恐る恐る手を伸ばします。2人とも大型犬に触るのは初めてで、表情はやや強ばり気味。ぎこちない手つきの触診でしたが、サンタはいやがることもなく静かにしています。続いて、聴診。聴

診器でサンタの心音を聞き、ドクドクッと響く力強い鼓動に「音が大きくて驚いた」「感動した」と、目を輝かせていました。

次は、スモックと長靴を付け、シャンプーに挑戦です。「髪を洗うようにゴシゴシ洗ってください」と教えられますが、生徒たちの手に力が入っていません。そんな彼らにスタッフさんは「力を入れても大丈夫。おとなしい犬だから安心して」と、声をかけてくださいました。適度な力加減を探りつつ、黙々と手を動かす生徒たちの目はとても真剣でした。

憧れの仕事の難しさと楽しさを、垣間見ることができた1日。小さ

いながらも夢へと向かう確かな一歩を踏み出したことでしょう。



“いい写真を撮りたい!” カメラの心地よい重さに胸を高鳴らせて...

(有)札幌映像社

「写真が前よりもっと好きになった」と笑顔で話す4名の男子たち。その中には「カメラマンになりたい」と話す生徒もいます。

彼らが訪れたのは、卒業アルバムでもお世話になっている撮影スタジオです。早速社長さんに写真を撮っていただき、リラックスしたムードで体験が始まりました。けれども、2人一組で互いの証明写真を撮り始めると、初めて触るプロ用のカメラに「仕事で使う高価な機材だから丁寧に扱わなくちゃ」と真剣な表情が変わります。

次は、各自が被写体を自由に選び、作品撮影にチャレンジです。プロ用カメラの重さを心地よく感じ

ながら、被写体との距離やアングルを工夫し、「とにかく楽しい!」「ファインダーを通して見ると、何気ないものもきれいに見える」と、夢中になってシャッターを押していました。

撮影後は、撮ったばかりの力作を出力してフォトブックの編集です。これは「職場体験の記念」というスタッフの方々のご厚意による企画。1人1冊、自分の作品のアルバムを今日の思い出として持ち帰ることができます。4人は配置のバランスを考えながら写真を台紙に貼り、タイトルや説明文を添えていました。写真の楽しさを改めて感じながら作った渾身の作品

集は、最高の宝物となることでしょう。



南郷小学校



Thanks Mail

リサイクルと環境雑貨の店
ワーカーズコレクティブ
えこふりい

白石でっちな奉公で私たちが楽しかったことは、レジうちです。たなについている数字を打ち込むので、少しむずかしかったです。さくら放送で、商店街に放送をかけた時はマイクでいろいろ話したので、緊張しました。

いろいろ教えてくれて、ありがとうございました。

最後にお店の人と一緒に食べたおかしもおいしかったです。

5年 A・I



蒸しパン作りから、 ものづくりの楽しさ学ぶ

レジの手伝いや商品包装のシール貼りなどを終えて、いよいよ2人の女子児童が楽しみにしていた蒸しパン作りが始まります。エプロンに帽子、マスク姿で厨房に入ると、ちょっぴり緊張した空気が漂います。

絞り袋から生地をカップに流し込む作業は、分量を正確に量ることがポイント。2人はキッチンスケールとにらめっこしながら、慎重な手付きでぴったりのグラム数を絞り出します。「上手だね」とスタッフの方に声をかけられ、満足げな表情を浮かべていました。

好きな材料を選べるオリジナルの蒸しパン作りで、「パパがあん

こ好きだから」とこしあんを選んだ女の子は、「出来上がったら、家族みんなで食べたい」とうれしそうです。

スタッフの方に「おうちでよくお手伝いをしていると言うだけあって、飲み込みが早く、手付きが慣れている」とほめられ、それまで緊張していた空気も和やかになりました。蒸し器にせいろを乗せると、率先して調理台を片付け始める2人に、「黙っていてもお片付けをしっかりと」と、スタッフの方も感心していました。

「思ったほど難しくなくて、とっても楽しかった」と言う児童たち。蒸しパン作りを通じて、ものづくり

ミスタームシパン 白石本郷店

の楽しさに触れた時間でした。



女の子のセンスを発揮 “店頭ディスプレイは任せて!”

「これはどう?」「うん、かわいいね」と相談しながら、ぬいぐるみや写真立てなどを選び出す女子児童2名。店頭ディスプレイを任せられ、店内から目を引く商品を探してディスプレイ用テーブルに並べます。女の子らしい雑貨が並ぶと、店員さんから「かわいくできたね」と声がかかり、誇らしげに微笑みます。

2人が体験に来た「えこふりい」は、リサイクル品や環境に優しい商品、手作り品などを扱うお店。「学校帰りに店の前を通って、この店が気になっていた」と言う2人は、「お母さんがリサイクルショップに勤めていた」「学校でごみや

リサイクルについて学んだ」と、エコにも関心を持っています。店内は、リサイクルの衣類や靴、食器など多彩な品揃えで、2人は「本もある!」と驚いていました。

続いてレジを体験。リサイクル、環境雑貨、委託品と、品物の種別を区別して打ち込むのが難しく、「お金を扱うから間違ったら大変。怖かった…」とドギマギしながらの対応でした。

「マネキンのディスプレイもやってみたい」と2人がお願いすると、「やってもいいよ」と店員さん。その声を聞いた途端に「やったあ〜!」と飛び跳ねて喜ぶ2人。自分なりに工夫して商品をディスプレ

リサイクルと環境雑貨の店 ワーカーズコレクティブ えこふりい

イする仕事は、とても楽しい体験になったようです。



地道な作業に肉体労働。 学校の図書委員よりも大変!

女子1名、男子4名がやってきたのは東札幌図書館。通学区域から少し遠いため、「ここに来るのは初めて」と言う児童たちがほとんどです。

返却作業では、どこにどんな本があるのかがわからず、館内をあちこち探し回りながら、本を棚に戻します。学校で図書委員をしている児童は、「大人と子どもの本があり、数が多くて分類も学校より細かい」と、いつもと勝手が違うようです。特に大人の本は、作者ごとに五十音順に並べられており、難しく読めない字もあります。そんなときは、背表紙にあるラベルの請求番号を手掛かりに探し出します。

「予約されている本を探すのが大変だった」と、座り仕事のイメージがある図書館が、実は体力を使う職場だと実感した児童もいました。

職員の方が大切な仕事のひとつと考えているのが、所定の位置に本を戻す整理作業。「利用者の方だけでなく、職員が予約された本を探しやすくするためにも、時間があれば毎日やっている」そうで、図書委員の児童は「自分から進んで本の整理をしていた」とほめられる場面もありました。

「立ちっぱなしで肉体労働」と言う職員の方の言葉にも、「地道な作業が好きだから、将来は図書館で働いてみたい」と答える男の

札幌市東札幌図書館

子もいて、貴重な体験になったようです。



東米里小学校



Thanks Mail 白石消防署 札幌市民防災センター

先日は、ありがとうございました。くっせつはしご車に乗せてもらった時は、こわくて、足ががくがくでした。なので私は、乗って上へ上がるだけで、精一杯で、人を助けることは、できません。だから、消防士の人は、本当にすごいと思いました。

その後レスキュー隊員の人が、救助車にどんな物がのっているかを、一つ一つ教えてくれて、救助車の中は、どれくらい広いかも見せてくれて、初めて中を見ることができました。先日は、本当にありがとうございました。 6年 S・T



現場の厳しさを体験し、 救命救急の仕事に尊敬の念を抱く

「足がガクガクした!」「楽しかったあ」と、地上に戻るなり子どもたちのはずむ声が聞こえてきました。はしご車を体験して、緊張していた子どもたちはようやくリラックスしたようです。

防火衣を着る体験では、「重たくて、動けな〜い」と、思わず声が出てしまいました。「防火帽や圧縮空気が入ったボンベなど、約20kgの装備で消火作業をする」と聞き、「消防士の仕事って大変そう」と、自分にはできそうもないと思った子もいたようです。

そんな子どもたちの表情が一変したのは、救命救急体験。男子2名と女子3名がそれぞれ組になって

心臓マッサージとAED(自動体外式除細動器、心臓救命装置)の操作に挑戦しました。練習用人形の胸の真ん中に両手を当てて、全身を使ってマッサージする姿は真剣そのものです。「救急車が到着するまで、約5分間は続けられないといけない」と聞き、ますます緊張が走ります。みんな懸命に取り組み、「うまい、うまい」と声がかかる場面もありました。実習は数十秒間だけでしたが、「手が痛かった」とぐったりした様子の児童は、「5分間も続けるなんて、本当に大変だと思った」と話します。現場の厳しさに触れ、救命救急という仕事に対して尊敬の念を抱いた瞬間でした。

白石消防署 札幌市民防災センター



平成22年度白石でっち奉公 実施概要

【参加校・実施日】

幌東中学校	2年生	平成22年10月 7日(木)
白石中学校	2年生	平成22年10月20日(水)
日章中学校	3年生	平成22年10月15日(金)
柏丘中学校	2年生	平成22年11月18日(木)
東白石中学校	2年生	平成22年11月26日(金)
北白石中学校	2年生	平成22年11月11日(木)
北都中学校	2年生	平成22年11月16日(火)
南郷小学校	5年生	平成22年10月22日(金)
東米里小学校	4・6年生	平成22年 9月22日(水)

【参加者数】 区内小中学生 1299名

【受入先】 区内企業、団体、施設等 157社

【主催】 白石区ふるさと会・白石区

【白石区ふるさと会】

白石区を人情味あふれる素晴らしいまちに育てていくことを目的として昭和51年3月に設立された団体で、区内の町内会や各種団体、企業などの団体会員と個人会員で構成されています。

毎年夏に開催される白石区ふるさとまつりや月寒川にぎわい川まつりのほか、白石でっち奉公、白石区中学生の主張発表会、子どもワンダーランドなどさまざまな事業を実施しています。

また、各地区の文化・体育事業、青少年健全育成活動への助成なども行い、白石区のまちづくりを支えています。



白石区ふるさとまつり



月寒川にぎわい川まつり



白石区中学生の主張発表会



子どもワンダーランド

「白石でっち奉公」 事業受入先一覧

アサヒビール株式会社	札幌市白石区体育館	ナイキショップ 札幌ファクトリー店
イーグルモーターサイクル	札幌市白石区民センター運営委員会	長野病院
ヴァイスヴァーサ 札幌ファクトリー店	札幌市中央図書館	南郷の湯
ウェスタン 北郷店	札幌市豊平公園温水プール	南郷保育園
上田農園	札幌市東札幌図書館	ネットトヨタ札幌株式会社 東橋店
大岡産業株式会社 札幌ゴルフセンター	札幌市東白石保育園	東札幌病院
介護付有料老人ホームあさひガーデン	札幌市円山動物園	びっくりドンキーひばりヶ丘店
介護老人保健施設生きがい	札幌市民防災センター	びっくりドンキー南郷通店
介護老人保健施設コミュニティホーム白石	札幌白樺幼稚園	ヒューマンアカデミー
海天丸 北郷店	札幌市立きくすいもとまち幼稚園	美容サロン SION
柏葉保育園	札幌市立東川下小学校	プラススマート
株式会社アイビック	札幌センチュリー病院	プリティドッグ
株式会社エルドール平岡店	札幌総合動物病院 北郷病院	ペットタウン テン・テン アリオ店
株式会社大室洗染所	札幌徳洲会病院	ペットランド イオンジャスコ平岡店
株式会社清美	札幌トヨタ自動車 東札幌店	ホームマック菊水元町店
株式会社札幌井関楽器	札幌トヨペット菊水店	北都保育園
株式会社札幌タック自動車	札幌ファクトリー アートコーナー	北雄ラッキー菊水元町店
株式会社白石ゴム製作所	さっぽろ村ラジオ	北雄ラッキー白石ターミナル店
株式会社日浦	サンクス 南郷店	北陸銀行白石支店
株式会社ホフトスポーツ	JICA札幌(独立行政法人国際協力機構)	北開工営株式会社
株式会社北海道理美容企画 丁目夢ワールド	JOY白石店	北海道新聞社
株式会社ホンダカーズ札幌中央	正文舎印刷株式会社	北海道林産燃料生産協同組合
株式会社名井建築事務所	昭和マテリアル株式会社	ホテルルートイン札幌白石
株式会社森銘木店	白石かがやき園	本郷幼稚園
株式会社ヤマハミュージック北海道札幌店	白石区保育子育て支援センター(ちあふる・しろいし)	Honda Dream札幌
カレーハウスCoCo壱番屋 白石区北郷三条店	白石区役所	マクドナルド 札幌月寒ゼビオ店
川北児童会館	白石警察署	マクドナルド 白石ルーシー店
川下公園リラックスプラザ(財団法人札幌市公園緑化協会)	白石興正保育園	誠寿司本店
菊水小さな動物病院	白石消防署	マコト動物病院
菊水まちづくりセンター	白石生活相談室なかにわ	まこと保育所
菊水元町地区センター図書室	白石中央病院	丸善 札幌アリオ店
北郷あゆみ幼稚園	白石東まちづくりセンター	ミスタームシパン白石本郷店
北郷すずらん保育園	しろいし幼稚園	みどり内科クリニックデイルーム「リハビリ教室」
北郷ピノキオ保育園	スイス・ドイツ菓子工房 ビーネ・マヤ	やきとり元太
北白石地区センター	スーパーアークス菊水店	やよい児童会館
北白石保育園	スーパースポーツゼビオ新さっぽろ店	有限会社市川クリーニング商会
北の星白石保育園	生活共同組合コープさっぽろ川下店	有限会社クリーンライン丸高
北の星東札幌保育園	生活共同組合コープさっぽろ北郷店	有限会社セント
清宮純税理士事務所	生活協同組合コープさっぽろルーシー店	有限会社札幌映像社
勤医協老人保健施設 柏ヶ丘	ゼビオスポーツ アリオ札幌店	有限会社テラキ生花店
クスリのツルハ 北郷店	空知信用金庫厚別支店	有限会社道新大塚
グループホームあさひの家	第一興産株式会社	有限会社花の紫紅堂
グループホームいきいき	ダイエー東札幌店	郵便事業株式会社 札幌白石支店
グループホームいきがい2	高橋動物病院	横山食品株式会社
グループホームまいホーム川北	ツルハドラッグ菊水元町店	吉田記念病院
グループホーム弥生	ツルハドラッグ北郷4条店	ラパウザ小麦の家 白石環状通店
ケンタッキーフライドチキン 南郷18丁目店	デイサービスセンターあずましっ処	ラルズマート新ほくと店
こぶし保育園	東光ストア札幌ファクトリー店	リサイクルと環境雑貨の店
札幌市青葉保育園	東光ストア南郷7丁目店	ワーカーズコレクティブ えこふりい
札幌市厚別図書館	特定非営利活動法人 Re~らぶ	リフレサッポロ(財団法人札幌市職員福利厚生会)
札幌市菊水乳児保育園	特定非営利活動法人ワークスふっさ	ル・シード
札幌市市民情報センター	特別養護老人ホーム 平成苑デイサービスセンター	ロイヤルホスト 白石店
札幌市白石温水プール	特別養護老人ホーム ルミエール	

平成22年度 児童・生徒受入先合計 — 157

「白石でっち奉公」を実施するにあたり、上記企業・施設・団体等のみなさまに受け入れのご協力をいただきました。

心よりお礼申し上げます。